

金ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2023/02/20号

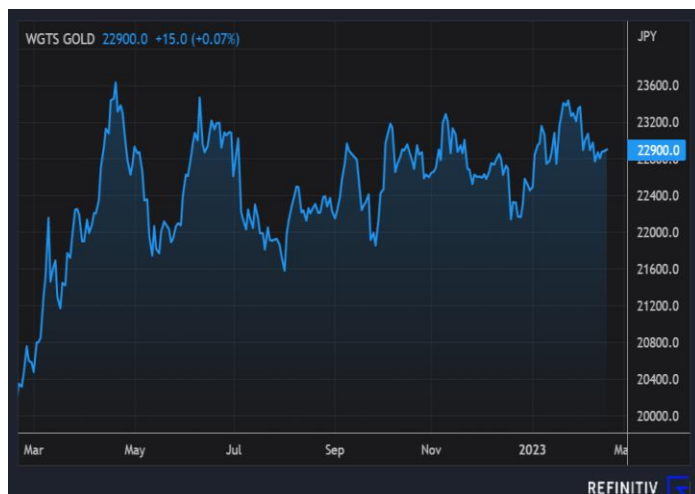
一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

加熱した経済指標でさらなるゴールド売り

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



ドルと金利の上昇は前週も変わらず続き、長期金利は一時3.9%へ、ゴールドは1820ドルを一瞬下回るまで下げる場面がありました。FOMC後のFRB議長のタカ派的発言に続き市場の予想よりも強い経済指標、雇用統計とCPIが続いてきたことで、ドルも強含み、ドル円は金曜日には一時135円を超えるまで上昇しました。これだけのゴールドにとってのマイナス材料に、ドル建てゴールドは年初来の安値を更新しましたが、金曜日の引けは1843ドルまで戻して終わりました。インフレは予想以上に粘り強く続き、経済指標は米経済が好調なことを示しています。この状況下においてはFRBの3月の利上げは0.25%ではなく0.5%という見方が出てきています。FedWatchは現状では0.25%の上げが81.9%、0.5%の上げが18.1%となっていますが、一週間前は0.5%の確立は4.2%とみられていたので、急上昇していることとなります。0.5%上げという見方は今後より増えてくるでしょう。FRBの理事たちからもタカ派的な発言が目立っています。FRBの金利上げが0.5%でなかったとしたら、おそらくは3月、4月では終わらず5月、場合によっては6月まで続く可能性があるでしょう。これはゴールドにとってはマイナスなポイントです。一方、この金利上げが続くことで高まる不況のリスクがあり、これはゴールドにとっては逆に強材料です。その時期がおそらくずれ込んでいますが、実際にPivot（金利上げ打ち止め）となったとき、はマーケットは大きく反応するでしょう。そのときはおそらく2000ドルを超える上昇になると思いますが、問題はそれがいつになるか。現状をみる限り今年後半か来年の前半までずれ込むのではないのでしょうか。今週は2月のFOMC議事録、PMI、そしてPCEなど経済指標も目白押しであり、それによる米経済の状況が材料となります。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

金ETF証拠金取引|WEEKLY REPORT

【マーケット・トピック】

「相対的安値におかれる貴金属」

現在、貴金属の相対力指数（Relative Strength Index : RSI）は明らかに売られ過ぎのレベルにあります。RSIとは一定期間内の上げ幅と下げ幅を合わせた全体の反動幅における上げ幅の割合です。期間内のすべてが上昇したときを100%として、70%は買われ過ぎ、30%以下は売られ過ぎとされています。現在、ゴールドは37%、シルバーは31%、プラチナに至っては28%と30%を割り込んでおり、明らかに売られ過ぎに近いレベルにあります。RSIがこのレベルまで落ち込んだ後は↓のチャートでもよくわかるように、ほぼ確実に短期的には買い戻しの入りやすいレベルにあると考えてよいでしょう。

Gold RSI



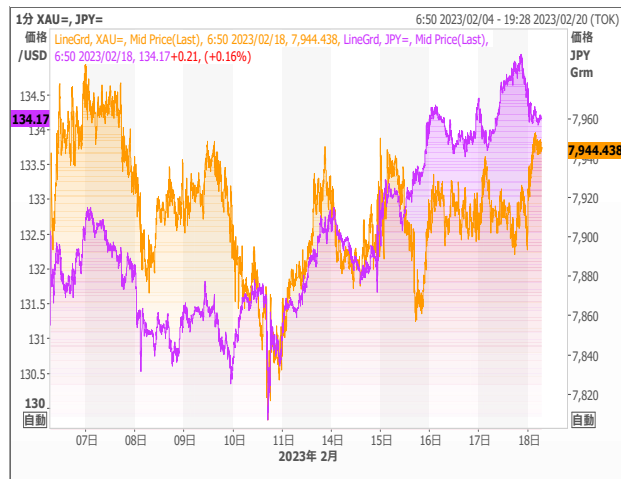
Silver RSI



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したものです。情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>

【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで

